

講座コード G3EC		対象	センター試験・大学入試を受ける全受験生			
学研 センター英語(筆記)		高校課程「英語」で学習してきたことを振り返りながら、まずは英語の基本をしっかりと確認し、そこからセンター試験へ向けて、センター特有の形式やその対策を丁寧に指導します。				
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	竹岡 広信	授業時間	90分	練成 要予習 授業回数 20回(1ユニット5回×4ユニット)	実戦 要予習 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
練成ユニット1	センター英語入門	センター英語【基礎】(1)	センター英語【基礎】(2)	センター英語【基礎】(3)	センター英語【基礎】(4)	センター英語【基礎】(5)
練成ユニット2	アクセント・文法・小説問題演習	センター英語【基礎】(6)	センター英語【基礎】(7)	センター英語【基礎】(8)	センター英語【基礎】(9)	センター英語【基礎】(10)
練成ユニット3	発音・文法・評論問題演習	センター英語【標準】(1)	センター英語【標準】(2)	センター英語【標準】(3)	センター英語【標準】(4)	センター英語【標準】(5)
練成ユニット4	会話・図表読解・情報取得問題演習	センター英語【標準】(6)	センター英語【標準】(7)	センター英語【標準】(8)	センター英語【標準】(9)	センター英語【標準】(10)
実戦ユニット1	センター英語の基礎知識の確認のための演習	アクセント問題の攻略、 発音問題の攻略	文法・語法・ 会話問題の攻略	語句整理・文脈組み合わせ問題の攻略、 不要文削除問題の攻略	要約文選択問題の攻略、 図表読解・情報取得問題の攻略	小説・エッセイ・ 評論問題の攻略
実戦ユニット2	センター英語の応用演習	アクセント問題の攻略、 発音問題の攻略	文法・語法・ 会話問題の攻略	語句整理・文脈組み合わせ問題の攻略、 不要文削除問題の攻略	要約文選択問題の攻略、 図表読解・情報取得問題の攻略	小説・エッセイ・ 評論問題の攻略

講座コード G3M1C		対象	センター試験で高得点を狙う受験生、数学の学力の向上をさせたい受験生など			
学研 センター数学I・A		センター試験で高得点を狙えるように各テーマを学んでいきます。偶然高得点が取れるのではなく、取れるべくして取れるように、テーマごとの知識を整理しつつ典型問題の対策をしていきます。				
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	小山 功	授業時間	90分	練成 要予習 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)	実戦 要予習 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
練成ユニット1	数I・A【標準①】	数と式、整数(1)	論理と集合、整数(2)	2次関数・2次方程式・2次不等式(1)	2次関数・2次方程式・2次不等式(2)	データの分析
練成ユニット2	数I・A【標準②】	図形と計量、平面図形(1)	図形と計量、平面図形(2)	場合の数・確率(1)	場合の数・確率(2)	総合演習
実戦ユニット1	数I・A【応用①】	数と式、整数、論理と集合	2次関数・2次方程式・2次不等式	データの分析	三角比と図形	場合の数、確率
実戦ユニット2	数I・A【応用②】	数と式、論理と集合、整数(1)	2次関数・2次方程式・2次不等式、整数(2)	データの分析	三角比と図形	場合の数、確率

講座コード G3M2C		対象	センター試験で高得点を狙う受験生、数学の学力の向上をさせたい受験生など			
学研 センター数学II・B		センター試験で高得点を狙えるように各テーマを学んでいきます。偶然高得点が取れるのではなく、取れるべくして取れるように、テーマごとの知識を整理しつつ典型問題の対策をしていきます。				
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	小山 功	授業時間	90分	練成 要予習 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)	実戦 要予習 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
練成ユニット1	数II【標準】	式と計算、図形と方程式(1)	図形と方程式(2)	三角関数、指数・対数関数(1)	三角関数、指数・対数関数(2)	微積分(1)
練成ユニット2	数II・B【標準】	微積分(2)	数列(1)	数列(2)	ベクトル(1)	ベクトル(2)
実戦ユニット1	数II・B【応用①】	高次方程式、図形と方程式	三角関数、指数・対数関数	微積分	数列	ベクトル
実戦ユニット2	数II・B【応用②】	図形と方程式、指数・対数関数(1)	三角関数、指数・対数関数(2)	微積分	数列	ベクトル

講座コード G3LGC		対象	センター試験を受ける全受験生			
学研 センター現代文		センター試験の過去問を用いて、評論・小説の客観的な「読み方」、センター試験の出題形式に即した「解き方」を基礎から丁寧に講義します。制限時間内に高得点をとる「正しい方法」を伝授します。				
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	池上 和裕	授業時間	90分	練成 要予習 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)	実戦 要予習 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
練成ユニット1	センター現代文の基礎I	センター評論の基礎I-1(読み方の基本)	センター評論の基礎I-2(解き方の基本)	センター小説の基礎I(読解の基本)	センター評論の基礎II(論と例)	センター小説の基礎II(心情把握)
練成ユニット2	センター現代文の基礎II	センター評論の基礎II(対比関係)	センター小説の基礎II(表現問題)	センター評論の基礎II(逆説説明)	センター小説の基礎III(人物関係)	センター評論の基礎III(論展開)
実戦ユニット1	センター現代文の応用I	センター評論の応用I	センター小説の応用I	センター評論の応用II	センター小説の応用II	センター評論の応用III
実戦ユニット2	センター現代文の応用II	センター小説の応用III	センター評論の完成I	センター小説の完成I	センター評論の完成II	センター小説の完成II

講座コード G3LCC		対象	センター試験で古文が必要な生徒			
学研マドンナ センター対策古文ゼミ		センター試験の古文は、設問の約8割が読解力で決まります。全6問のうち、問3～問6が読解問題で占められています。直訳だけで選択肢に飛びつくのと異にはまります。部分に振り回されず、全体の文脈を見極める「マクロの視点」をこの講座で鍛えましょう！				
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	荻野 文子	授業時間	90分	練成	実戦 要予習 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
実戦ユニット1	センター対策演習 前半	「うつつ貝」	「松浦宮物語」	「五代帝王物語」	紛らわしい語の識別	「宇津保物語」
実戦ユニット2	センター対策演習 後半	「落窪物語」	「日光山縁起」	誰から誰への敬意	「源氏物語」	「うなみ松」

講座コード G3LKC		対象	センター試験・大学入試で漢文を選択する全受験生			
学研 センター漢文		短期間で高得点のカギとなる漢文について、練成講座では中国古典語としての《文法知識》、中国文学としての《読解ルール》や《作品世界の常識》を体系的に学習、完全な読解力を養成します。文法重視の宮下漢文で、センター試験を突破しましょう。				
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	宮下 典男	授業時間	90分	練成 要予習 授業回数5回	実戦 要予習 授業回数5回
	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
練成ユニット1	基礎から読解力の養成	漢文が読める！(文法学習の第一歩)	漢文が分かる！(文法・単語学習の死角を征服)	漢文を読み解く(読解のためのルールを理解)	漢文を読み解く(漢詩読解の知識を習得)	文法・単語・読解ルールの完全マスター
実戦ユニット1	本番解答力の養成	小説(物語文)の読解と解答	論説文(論述的文章)の読解と解答	小品文(随想的文章)の読解と解答	詩話(漢詩を含む漢文)の読解と解答	読解・解答力の完全マスター

講座コード G3PKC		対象	センター試験「物理基礎」受験予定者					
学研 センター物理基礎		高校課程「物理基礎」の内容を理解し、センター試験を突破できる実力をつける事を目標とします。まずは物理の基本的な考え方を確実にして、そこからセンター試験へ向けての対策を進めます。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	高橋 法彦	授業時間	90分	練成	—	実戦	要予約 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)

	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
実戦ユニット1	物理基礎概観	力と運動	力学的エネルギー	熱とエネルギー	波動	電気
実戦ユニット2	センター対策演習	力学演習①	力学演習②、熱演習	波動演習	電気演習①	電気演習②

講座コード G3PC		対象	センター試験「物理」受験予定者					
学研 センター物理		高校課程「物理」の内容を理解し、センター試験を難なくクリアできるだけの実力をつける事を目標とします。土台をしっかり固めたうえで、センター特有の形式やその対策を丁寧に講義します。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	高橋 法彦	授業時間	90分	練成	要予約 授業回数 20回(1ユニット5回×4ユニット)	実戦	要予約 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)

	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
練成ユニット1	力学①	平面内の運動	剛体のつりあい	運動量と力積	衝突	円運動
練成ユニット2	力学②、熱と気体	単振動	万有引力	熱と内部エネルギー	気体の状態変化①	気体の状態変化②
練成ユニット3	波動、電磁気学①	波の諸現象①	波の諸現象②	光波①	光波②	電場と電位
練成ユニット4	電磁気学②	コンデンサー	直流回路①	電流と磁場	電磁誘導	直流回路②
実戦ユニット1	電磁気学③、原子と原子核	交流と電磁波	光子・物質波	原子の構造	原子核反応	放射性崩壊
実戦ユニット2	センター対策演習	力学演習	熱演習	波動演習	電磁気学演習	原子・原子核演習

講座コード G3CKC		対象	センター試験「化学基礎」受験予定者(おもに文系の高3生が対象になります)					
学研 センター化学基礎		どのように勉強したらよいか困っている人、短時間で効率よく対策をしたい人におすすめの講座です。センターで必要とされる知識や考え方を身につけてもらい、テスト本番で高得点を取るためのコツを伝授します。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	橋爪 健作 (元学研プライムゼミ講師)	授業時間	90分	練成	—	実戦	予習不要 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)

	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
実戦ユニット1	物質の構造	物質の分類・原子・同位体	原子量・物質量(mol)	電子配置・周期表・イオン化エネルギー	電気陰性度・化学結合・金属結晶・イオン結晶	分子・分子結晶・共有結合結晶
実戦ユニット2	物質の変化	溶液の濃度・生活の中の化学	酸と塩基(1)	酸と塩基(2)	酸化・還元	電池・製錬

講座コード G3CC		対象	センター試験「化学」受験予定者(おもに理系の高3生が対象になります)					
学研 センター化学		センター対策で困っている人、問題の解き方のコツを知りたい人、効率よくセンター対策をしたい人におすすめの講座です。センター「化学」で必要とされる知識や考え方、本番で高得点を取るためのコツを伝授します。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	橋爪 健作 (元学研プライムゼミ講師)	授業時間	90分	練成	予習不要 授業回数 20回(1ユニット5回×4ユニット)	実戦	予習不要 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)

	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
練成ユニット1	理論化学	固体	気体(1)	気体(2)	溶液(1)	溶液(2)
練成ユニット2	理論化学・無機化学	熱化学	反応速度と平衡	化学平衡(電離平衡、緩衝液、溶解度積)	電池・電気分解	気体の製法と検出
練成ユニット3	無機化学・有機化学	沈殿・アルカリ金属元素・2族元素	アルミニウム・鉄・銅・炭素・ケイ素	窒素・リン・酸素・硫黄・ハロゲン元素	有機化学の特徴・異性体・炭化水素	炭化水素・アルコール・アルデヒド・ケトン
練成ユニット4	有機化学	カルボン酸・エステル	芳香族化合物(1)	芳香族化合物(2)	天然有機化合物	合成高分子化合物
実戦ユニット1	理論化学	原子・化学結合・物質量(mol)	結晶・気体・蒸気圧	濃度・溶液・希薄溶液・コロイド溶液	熱化学・電池・電気分解	反応速度・化学平衡・電離平衡・溶解度積
実戦ユニット2	無機化学・有機化学	沈殿・気体の製法と性質	無機工業・元素別各論	官能基・元素分析・異性体・炭化水素・アルコール・アルデヒド・ケトン	カルボン酸・エステル・油脂・セッケン・芳香族化合物	糖類・アミノ酸・タンパク質・プラスチック・機能性高分子等

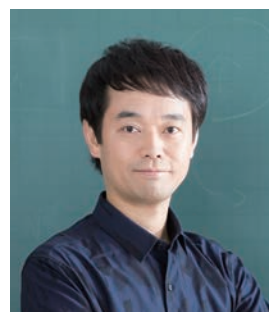
講座コード G3BKC		対象	国立文系を志望する受験生					
学研 センター生物基礎		センター試験生物基礎の攻略には、偏りのない教科書の知識と的確な正誤の判断が必要です。本番で9割(45点)も十分到達可能な目標です。この講座では、過去問を通して正しい知識と問題解決の方法を学びます。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	山川 喜輝	授業時間	90分	練成	—	実戦	要予約 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)

	ユニットテーマ	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
実戦ユニット1	基礎的な知識の理解とセンター試験の過去問の解き方	細胞の構造・代謝	遺伝子	恒常性1	恒常性2	ホルモン
実戦ユニット2	発展的な知識の理解とセンター試験の過去問の解き方	生体防御・バイオーム	植生の成り立ち	生態系	総まとめ1(細胞・酵素と代謝・遺伝子)	総まとめ2(体液の恒常性・生態系・ほか)

物理の法則をわかりやすく説く

各分野で必要な事柄を無駄なく修得

高校課程「物理」の内容を理解し、センター試験を難なくクリアできるだけの実力をつける事を目標とした対策講座です。力学、熱と気体、波動、電磁気学、原子と原子核など、土台をしっかり固めたうえで、センター試験特有の形式やその対策を丁寧に講義します。



高橋 法彦先生

PROFILE

懇切丁寧な説明と、きれいで速い板書ゆえ、物理が苦手な人から医学部志望者まで幅広く満足度が高い。身近な例や工夫を交えてわかりやすく展開する授業で、物理の面白さを伝える。現、大手予備校講師。

センター
物理

講座コード G3BC		対象	国立理系や私立大学の入試でセンター試験生物が必要となる受験生					
学研 センター生物		センター試験生物では、幅広い範囲の知識と考察力が試されます。教科書の知識だけで解ける問題は6~7割、残りは実験考察問題です。この講座では過去問を題材に、正しい知識の習得と考察問題の考え方を学びます。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	山川 喜輝	授業時間	90分	練成	—	実戦	要予約 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
ユニットテーマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回		
実戦ユニット1	教科書前半「細胞と分子」～「生殖と発生(動物)」	細胞と分子	代謝	遺伝情報の発現	減数分裂と受精・遺伝	発生		
実戦ユニット2	教科書後半「生殖と発生(動物)」～「進化と系統」	動物の刺激の受容と反応1	動物の刺激の受容と反応2・植物の環境応答1	植物の環境応答2・生態系1	生態系2・生物の進化	生物の系統		

講座コード G3JC		対象	センター試験で日本史を選択する受験生					
学研 センター日本史		日本史の基礎に焦点をあてた講座です。ただし、基礎だからといって易しいわけではありません。大学受験で必要とされる科目はいずれも、かなりの構造性をもつもので、基礎とはそうした部分をさすからです。本気になって、基礎を固めましょう。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	野島 博之	授業時間	90分	練成	—	実戦	要予約 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
ユニットテーマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回		
実戦ユニット1	重要ポイント特講	古代	中世	近世	近現代①	近現代②		
実戦ユニット2	文章選択問題特講	方法論+古代	中世	近世	近現代①	近現代②		

講座コード G3WC		対象	センター試験で世界史を選択する受験生					
学研 センター世界史		センター試験問題の切り口は独特です。この講座では、どんな視点から出題されても自信をもってセンター試験世界史に対処できるように、あらゆるジャンルの問題の分析と対策を行います。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	斎藤 整	授業時間	90分	練成	—	実戦	要予約 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
ユニットテーマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回		
実戦ユニット1	センター対策講義	古代	中世	近世	近現代①	近現代②		
実戦ユニット2	センター対策演習	テーマ史編	文化史編	地域史編	政治史編	経済史編		

講座コード G3GC		対象	センター試験で地理を選択する受験生					
学研 センター地理		受験勉強なので「覚えること」はもちろん必要ですが、センター試験地理の場合は「理解すること」がそれ以上に大切になります。この講座では、皆さんが授業中に「理解しながら覚えらるる」ように丁寧に説明します。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	村瀬 哲史 (元学研プライムゼミ講師)	授業時間	90分	練成	予習不要 授業回数 20回(1ユニット5回×4ユニット)	実戦	予習不要 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
ユニットテーマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回		
練成ユニット1	系統地理Ⅰ前編	自然環境～地形・地形図の読図①～	自然環境～地形・地形図の読図②～	自然環境～地形・地形図の読図③～	自然環境～地形・地形図の読図④～	自然環境～気候①～		
練成ユニット2	系統地理Ⅰ後編	自然環境～気候②～	自然環境～気候③～	自然環境～気候④～	資源と産業～農林水産業①～	資源と産業～農林水産業②～		
練成ユニット3	系統地理Ⅱ前編	資源と産業～資源、エネルギー～	資源と産業～工業①～	資源と産業～工業②～	環境問題	交通、通信、貿易		
練成ユニット4	系統地理Ⅱ後編	人口と都市～人口～	人口と都市～都市～	生活文化～民族、国家①～	生活文化～民族、国家②～	流通と消費、地理情報と地図		
実戦ユニット1	地誌Ⅰ	アジア①	アジア②	アフリカ	ヨーロッパ①	ヨーロッパ②		
実戦ユニット2	地誌Ⅱ	ロシアと周辺諸国	アングロアメリカ	ラテンアメリカ	オセアニア、日本①	日本②		

講座コード G3GCZ		対象	センター試験で地理を選択する生徒。特に「地理の勉強ははじめたけどなかなか点数が取れない」生徒					
学研 センター地理 問題演習編		センター試験形式の問題演習を通して、「問題を速く正しく解く手順」をお話しします。センター試験で頻出の統計図表の読み取り問題では、図表のどこに目をつけたいのか、どのような順序で正解を導きますか、正誤判定問題では、選択肢の読み方や絞り込むためのポイントを丁寧に説明します。						
基礎 ← → 応用 ★ ★ ★ ★ ★	講師	村瀬 哲史 (元学研プライムゼミ講師)	授業時間	90分	練成	—	実戦	要予約 授業回数 10回(1ユニット5回×2ユニット)
ユニットテーマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回		
実戦ユニット1	テーマからみる問題演習(系統地理編)	地形、地形図の読図	気候	農林水産業	資源とエネルギー、工業	人口、都市		
実戦ユニット2	地域からみる問題演習(地誌編)	アジア地誌	アジア、アフリカ地誌	ヨーロッパ地誌	南北アメリカ、オセアニア地誌	日本地誌		

センター
世界史

「つながる世界史」で楽々攻略!

センター必出ポイントを効率よく身につける

センター試験問題の切り口は独特です。本講座では、どんな視点から出題されても自信をもってセンター試験世界史に対処できるように、様々なジャンルの問題の分析と対策を行います。実戦ユニット1は東西の歴史を時代順に整理する講義編、実戦ユニット2は文化、地域、政治などテーマ別に頻出テーマをとりあげる演習編です。

PROFILE

世界史の「つながり」と「流れ」を浮かび上がらせる、ダイナミックな解説に定評あり。エピソードも豊富に盛り込む濃密な講義で受験生を魅了する。



斎藤 整 先生